

報道関係者各位

父の日目前！父子関係調査と
女子高生が選ぶお父さんになってもらいたい芸能人ランキング 2021 を発表



高校生向け広告・マーケティングを行う、TSUBASA グループ 株式会社アイ・エヌ・ジーが、女子高校生 100 名に父の日にちなんだ『父子関係に関するアンケート調査』を実施しました。

6月3日に発表された、「2021年 第40回ベスト・ファーザー イエローリボン賞」芸能部門を谷原章介（48）が受賞されたことで話題になりましたが、INGTeensでも今月6月20日に控える父の日にちなみ、父子関係や“お父さんになってもらいたい芸能人ランキング”を含む調査結果を発表します。

2000年に弊社で行った同調査との比較も交え、調査結果を解説していきます。

1) お父さんのことは好き？嫌い？

【2000年】 (n=200)		【2021年】 (n=100)	
好き	37.0%	好き	82.0%
嫌い	63.0%	嫌い	18.0%

その理由は？ <上位抜粋>

<好き>

- 優しいから 33.0%
- 相談にのってくれるから 12.0%
- 面白いから 11.0%
- 欲しいものを買ってくれるから 8.0%
- 送り迎えをしてくれるから 4.0%
- 甘やかしてくれるから 4.0%

<嫌い>

- あまり話さないから 2.0%
- しつこいから 2.0%
- 偉そうに振る舞うから 2.0%

2)お父さんとお母さんどちらが厳しい？

- お父さん方が厳しい 37.0%
- お母さんの方が厳しい 63.0%

3) お父さんになってもらいたい芸能人は？ <上位抜粋>

- 1位 田中圭 (36) 18.0%
- 2位 ムロツヨシ (45) 13.0%
- 3位 木村拓哉 (48) 10.0%
- 4位 小栗旬 (38) 9.0%
- 5位 ヒロミ (56) 7.0%
- 6位 阿部寛 (56) 6.0%
- 6位 綾野剛 (39) 6.0%
- 8位 賀来賢人 (31) 5.0%
- 9位 玉木宏 (41) 4.0%
- 10位 竹野内豊 (50) 3.0%
- 10位 新田真剣佑 (24) 3.0%

【20年間で父親の好感度は45.0%もアップ】

「お父さんのことは好き？嫌い？」という質問に、82.0%の女子高生が“父親が好き”と回答。2000年に行った同調査では37.0%だった父親の好感度がおよそ20年間で45.0%もアップしており、近年父と娘の関係は極めて良好に推移した結果が現れました。

【父子関係良好の要因は2000年以降の時代背景から】

「お父さんとお母さんどちらが厳しい？」という質問では、“お母さんの方が厳しい”との回答

が 63.0%と過半数を超えました。父子関係が良好になった背景として、2000 年以降“イクメン”という言葉が広まり、仕事・家事・育児を夫婦 2 人で行う家庭が増えたことから、男女の格差が縮まり父親の威厳・大黒柱という感覚が今の高校生には低くなっている様です。

【父子関係に最も重要なのは距離感】

父親を好きか嫌いかの理由では、好きと回答した理由に「優しいから」という回答が最も多く、続いて「相談にのってくれるから」等の理由が回答されました。反対に嫌いな理由には、「しつこいから」「あまり話さないから」等が回答されています。この結果から、父子関係には適度な距離感が非常に重要であることが窺えます。

【父子関係を深めた要因は LINE やサブスク】

父子関係を深めた要因として、2015 年頃からスマホが普及し LINE を通じて親子で簡単にコミュニケーションをとれる機会が増えたことや音楽や動画のサブスクリプションでファミリープランの共有を行うことにより趣味の会話が増えたこと等が今回のアンケートから散見されました。

【2021 年女子高生のベストファーザー賞は田中圭 (36)】

2021 年の女子高生が選ぶ「お父さんになってもらいたい芸能人」1 位は俳優の田中圭 (36) 18.0%。弊社例年の同調査にて 2019 年から 3 年連続で 1 位を獲得しており、女子高生から不動の人気を誇っています。理由には、「優しくて面白くてかっこいいから」「一緒に何事も楽しんでくれそうで笑顔が素敵だから」「全部を兼ね備えているから」等が回答されました。続いて、2 位に ムロツヨシ (45) 13.0%。理由には、「優しくさうだし家の中が明るくなりさうだから」「毎日楽しさうだから」、3 位には 木村拓哉 (48) 10.0%。理由には、「イクメンでお洒落だから」「娘たちの SNS を見てて、理想の父親って感じだから」等が回答されました。

◆-----◆ 【INGTeens とは】 (URL : <https://www.i-n-g.co.jp/>)

10 代会員登録 3,500 名突破！高校生リアルモニター*1会員数日本最大級！

渋谷に学生専用のフリースペースを設けており、毎日学校終わりの学生が弊社に集まっています。(現在は一部制限、ソーシャルディスタンスを保ち運営中)

1990 年から女子高生のマーケティングを行っており、トレンド発信の実績とリアルモニターを強みに Z 世代・TEEN 市場におけるマーケティングリサーチ・プロモーション事業を展開します。*1対面で面接を行いプロフィール登録を行う。

◆-----◆ 【調査概要】

調査テーマ 『父子関係に関するアンケート調査』

調査対象 女子高校生 (15~18 歳)

調査期間 2021 年 6 月 3 日 (木) ~2021 年 6 月 6 日 (日)



調査方法 WEB アンケート調査

有効回答人数 100 名



【本調査結果（画像）の引用・転載について】

本調査の一部を引用・転載される場合には、出典として「渋谷トレンドリサーチ/INGTeens 調べ」と URL (<https://www.i-n-g.co.jp/>) の併記をお願い致します。



【報道関係お問い合わせ先】

株式会社アイ・エヌ・ジー 久我

TEL : 03-5459-0280 FAX : 03-5459-0281

E-mail : m.kuga@ing-ad.com



【株式会社アイ・エヌ・ジー】

会社名 株式会社アイ・エヌ・ジー (URL : <https://www.i-n-g.co.jp/>)

所在地 東京都渋谷区宇田川町 33-7 アイアンドイー渋谷ビル 7F

代表者 代表取締役社長 佐藤 康文

事業内容 広告代理事業 マーケティング事業 映像制作事業 IT 事業

